

在京白聖會報

第17号

平成16年10月9日

発行

在京白聖会

〒101-0025 東京都千代田区

神田佐久間町1-11

産報佐久間ビル

産報出版(株)内

TEL&FAX (03) 3254-9301

<http://www.hakua.sokei.co.jp/index.htm>

「土人踊り」でクライマックス!!

在京白聖会創立35周年記念総会レポート

連休明けの5月8日土曜日、東京の「アルカディア市ヶ谷」で在京白聖会創立35周年記念総会が開催されました。第33回から定着した土曜日開催を生かし

て、今回も4時から講演会、5時45分から総会と懇親パーティーというプログラムで楽しんでいただきました。

講演会は「日本の食文化と鯨」と題して、昭和47年

卒で、水産庁漁場資源課長・国際捕鯨委員会(IWC)日本

代表代理の小松正之氏が、日本における

鯨の食文化・完全利用文化、捕鯨の歴史、

今後の捕鯨の可能性などをIWCにおける

交渉の苦労話や逸話を交えながら熱く語ってくれました。

交渉では強面の小松さんも、この日は

かなりゆったりとおだやかな語り口で、

江戸時代の鯨食や鯨の流通量、ペリーの

47年卒有志による「土人踊り」のアトラクション



の流通量、ペリーの



講演中の小松正之さん

来航と米国の帆船捕鯨との関係など、鯨

しい知見を流暢にご披露いただきました。

引き続き会場を大ホールに移して、総会と懇親会が開催されました。

総会では、及川昭伍在京白聖会会長の挨拶に続いて田口淳一校長、八角正司白聖同窓

会会長からの祝辞を賜り、会務報告が了承されました。

懇親会では、日本捕鯨協会の後援を得て鯨料理が振る舞わ

募集中!

「第2回在京白聖会

ゴルフ大会」参加者募集中

期日…11月19日(金)

会場…ザ・ゴルフクラブ 竜ヶ崎

(第4面に詳細)



「鯨は日本の食文化」という小松さんのイキナ計らいで、「鯨刺し」(写真上)をはじめさまざまな鯨料理が特別提供されました。たいへんな人気で、あっと言う間になくなり、残念ながら口にできなかった方も多かったようです。

れ、しばし鯨食文化に浸ることができました。また、後輩達のビデオ「新人生の7週間」(第4回全国放送コンテスト準優勝作品)が上映され、自らも経験し、今も肅々と続けられる「一高生になる儀式」に思いを馳せるとともに、会場が一つになる瞬間でした。



来年の総会担当の48年卒幹事団の皆さん(中央は代表の戸田 純さん)

間、会場があっけにとられ、時間が止まりました。その次の瞬間、「ノーマニサパヤンプリマ……」の大合唱が会場全体からわき起こりました。会場ではかつてを思い出して腰を振りながら、大声を張り上げている人も見かけられ、創立記念大運動会の一コマが脳裏に浮かんできました。

お願い

会費未納の方は、同封の振替用紙で会費二千円をお振込み願います。

新副会長 土橋とも子さん(昭和28年卒)からメッセージ

兄・工藤祐正の志を受け継いで

この度、長い間在京白聖会の副会長として活躍されておりました外山浩子さんが、体調をくずされたとのことで、私にとりお話しが会長からありました。

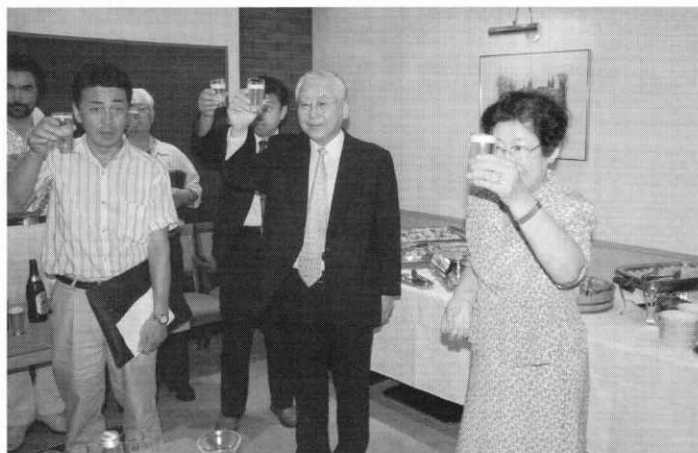
私のようなものがそのような大役を務めることができるのか不安でしたが、私の兄工藤祐正(昭和17年卒)が在京白聖会の創立にかかわり、こよなくこの会を愛していたことを思い出し、そして、私も年々歳を重ねるごとに、盛岡をより身近に感

じていたいと思うようになっておりますので、僭越ながら副会長をお引き受けすることにいたしました。

兄は神田の岩手銀行七階の自分の事務所に、先輩の方から、若い後輩まで広い層の同窓生を集め、憩いの場所として提供していたようです。そして心置きなく盛岡弁を使って話し、郷土料理や昔話に花を咲かせていたようです。私に会うとそんな様子をうれしそうに話しておりました。

その兄も今年十三回忌を迎えました。今になって在京白聖会は兄の東京での生活において、心のよりどころであったように思います。

また、私の学年(昭和28年卒)は盛岡中学創立70周年の年に、初めて女子が入学し、卒業した



平成16年度在京白聖会第1回幹事会で乾杯の音頭をとる土橋とも子さん(平成16年7月28日。写真中央は馬場 信副会長兼事務局長)

学年です。在京白聖会も年々女子が増えてきているようです。その方たちとも、これから大いに親睦を深めていき、女子の代表として、少しでも今後の在京白聖会の発展のためにお役に立ちたい所存ですので宜しくお願いたします。

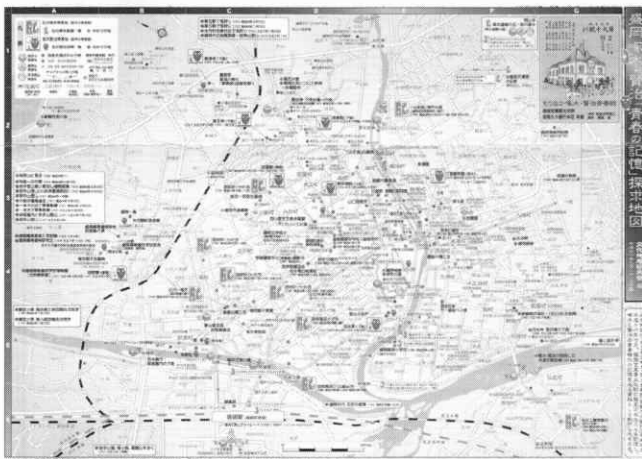
TOPICS

●啄木・賢治青春マップを銀河プラザで無料配布中

9月中旬、盛岡市の森義真さん(昭和47年卒業)から在京白聖会ホームページに寄せられた情報です。盛岡市の市民団体文化地層研究会(高橋智代表)が盛岡市内の啄木と賢治ゆかりの地を網羅してマップにした「盛岡啄木・賢治『青春の記憶』探求地図」で、国際啄木学会、宮沢賢治学会で2人を研究している森義真さんご自身の監修によるものです。今年7月、啄木・賢治青春館(旧第九十銀行本店本館)が国の重要文化財に指定された

ことを記念して作られました。以下に森義真さんの書き込みを転載いたします。

▼標記のマップ(盛岡 啄木・賢治『青春の記憶』探求地図)が完成しました。その概要については、URL(<http://www.iwate-np.co.jp/kenji/kkn-top.html> 2004.09.22-1)の岩手日報記事をご参照ください。既に、もりおか啄木・賢治青春館をはじめ盛岡や花巻の公民館・図書館、及び啄木・賢治の関連施設で無料配布が始まっておりますが、明日(9月25日)より、東京・いわて銀河プラザと福岡・みちのく夢プラザでも配布できるよう準備が整いました。ただし、いわて銀河プラザでは当面、マップを請求した方や啄木・賢治に関して問合せのあった方へのみお渡しすることとしており、カウンターやラックから自由に持参できる方法は取らないこと、ご了承ください。また部数には制限ありませんが、常識の範囲でお申し出ください。他に県外では(中略)盛岡市東京事務所は準備中です。



盛岡 啄木・賢治『青春の記憶』探求地図 web版は下記URLからダウンロードできる <http://www.2u.biglobe.ne.jp/~taka-34/TKMap/TKmapWEB.htm>

総 会 G R A F F I T I



昭和31年卒のみなさん



昭和41年卒のみなさん



及川会長、馬場副会長を囲んで昭和43年卒のみなさん



八重畑達男さん(昭和18年卒)を囲んで昭和42年卒のみなさん



総会風景



懇親会の締めは校歌・応援歌合唱

主筆の草壁さん盛岡で講演
「自由な表現、大切に」

五行情の県内支部発足

名刺 岩手五行情会に

初めてでも楽しい

「岩手五行情会」発足のニュースを伝える読売新聞平成16年4月18日の記事。現在、盛岡、紫波、久慈と3支部が活動をはじめ、「五行情」の啄木・賢治が白聖同窓の中から現れることが期待される。首都圏では既に各地で多数の「五行情」歌会が活動している。気軽に参加してみるのも楽しいだろう。五行情ホームページは、URL <http://5gyohka.gr.jp>

●「岩手五行情会」発足
「五行情」というのは、草壁焰太氏が提唱し主宰する新しい詩歌運動で、今、全国で愛好者が増えています。その岩手五行情会が今春発足し、白聖同窓の愛好者も活躍し始めています。
△「五行情」と啄木
「五行情」とは、五行で書き、一行が一息で読める長さという約束があるだけ。ですから、初心者でも形にとらわれず、自由に創作できるのが魅力です。
創始者の草壁焰太氏は、石川啄木に心酔し五行情を創始しました。草壁氏は、「歌の口語化に言及した啄木がもう少し長生きしていたら、彼が五行情を創っていた」と常に語っています。
〈遊座昭吾先生と「五行情」〉
元国際啄木学会会長で、昨年在京白聖会総会の講師を務められた遊座昭吾先生と、五行情を創始した草壁焰太氏は、啄木を介して親しい交流があります。

草壁氏は盛岡一高教諭時代の遊座先生を啄木研究の先輩として一度訪ねました。そのとき訪れた洪民村で初めて眺めた岩手山が「啄木が書いたとおり」で、感激で涙が止まらなかったと言います。草壁氏にとって、啄木の故郷にできる「岩手五行情会」は感慨も一入。遊座昭吾先生も岩手での「五行情会」旗揚げでは陰に陽に尽力されています。
現在、読売新聞岩手版には毎週金曜日「五行情」欄が掲載され、盛岡、紫波、久慈の3カ所で毎月1回「五行情」の歌会が開かれています。白聖人としては、啄木を引き継ぐ21世紀の文学と草壁氏が語る「五行情」は大いに興味のあるところ。首都圏ではカルチャーセンターや地域の歌会サークルが活発に活動していますので、興味のある方は五行情の会(東京市ヶ谷03・3267・7607)に直接お問い合わせ下さい。

草壁氏は盛岡一高教諭時代の遊座先生を啄木研究の先輩として一度訪ねました。そのとき訪れた洪民村で初めて眺めた岩手山が「啄木が書いたとおり」で、感激で涙が止まらなかったと言います。草壁氏にとって、啄木の故郷にできる「岩手五行情会」は感慨も一入。遊座昭吾先生も岩手での「五行情会」旗揚げでは陰に陽に尽力されています。
現在、読売新聞岩手版には毎週金曜日「五行情」欄が掲載され、盛岡、紫波、久慈の3カ所で毎月1回「五行情」の歌会が開かれています。白聖人としては、啄木を引き継ぐ21世紀の文学と草壁氏が語る「五行情」は大いに興味のあるところ。首都圏ではカルチャーセンターや地域の歌会サークルが活発に活動していますので、興味のある方は五行情の会(東京市ヶ谷03・3267・7607)に直接お問い合わせ下さい。

『在京白聖会35年の歩み』

未配布の方は申し出を。
在庫の販売も行います。

●未配布という会員の方へ

今春発刊した『在京白聖会35年の歩み』は、①在京白聖会会員で会費を納入されている方、②ご執筆いただいた方、には無料配布(総会参加者には当日配布)いたしました。しかし、該当する会員の方で、引越しや手違い等でお手元にまだ届いておられないという方も、なかにはいらつしやるようです。そうい

お詫びと訂正

総会で配布(会費納入者で総会に参加できなかった会員には後日発送)した『在京白聖会35周年の歩み』(B5判並製/本文248ページ)は、200余名の会員の皆様にご執筆いただき、白聖の歴史や人間像がよくわかると好評をいただきましたが、校正ミスで一部ご執筆・ご協力いただきました会員、関係者様にご迷惑をおかけいたしました。慎んでお詫びし、下記に訂正いたします。

表紙題字は

浅沼一道さん(S27卒)に
揮毫していただきました

『在京白聖会35年の歩み』の表紙題字は、本紙『在京白聖会報』の題字を書いていただいた浅沼一道さん(昭和27年卒)に揮毫していただいたものです。盛岡一高「白聖高百年史」(昭和55年)の題字なども揮毫いただきました。浅沼先輩は天籟書道会を主宰。現在、全日本書芸文化院副代表、毎日書道展審査会員、書宗院相談役として、日本の書道界の発展に貢献されており、ここに改めてご紹介し、御礼申し上げます。

第2回在京白聖会ゴルフ大会参加者大募集

昨年、第1回目を開催したところ、昭和29年卒から50年卒まで35名(うち女性2名)が参加し大変な盛会となりました。今年はさらなる盛況が予想されます。参加は個人でもチームでも大歓迎。10月29日が締め切りで、先着順となりますから、希望者はお早めにお申し込み下さい。

第二回在京白聖会
ゴルフ大会「開催要領」

期日 平成16年11月19日(金)
会場 ザ・ゴルフクラブ 竜ヶ崎
茨城県竜ヶ崎市泉町原口

1592-77
Tel 0297-64-0110
スタート OUT・IN共
9・30から各6組

集合時間 8・45(厳守)

募集定員 48名

会費 4千円(パーティー費、賞状代ほか)

プレー費 概算1万4千円

(プレー費+昼食代)は各自、精算下さい。

送迎バス 東京駅一会場間の往復送迎バスを用意しております。

東京駅八重洲日本橋口7・30発。有料2千円。

『白聖60会』(本文217・218P)

のご紹介文の執筆者は
萬藤五郎(S20卒)さんです

年次紹介の昭和20年B年卒『白聖60会』をご執筆いただいたのは萬藤五郎さんです。太田愛人さんとなっているのは、間違いです。関係者の皆様にはたいへんご迷惑をおかけいたしました。ここに慎んで訂正し、深謝いたします。

『初めての男女共学者』の
写真説明「母子のダンス」は
「女子のダンス」(本文84P)

土橋とも子さん(昭和28年卒)今期より在京白聖会副会長

に就任)にご執筆いただいた

『初めての男女共学者』(本文84P)の写真説明「運動会での母子のダンス」は「運動会での女子のダンス」の誤りでした。土橋とも子さんには貴重なお写真のご提供、どうもありがとうございます。

●このほかにも、校正ミスなど至らない点が多々ありました。慎んで深くお詫び申し上げます。

ミスも多く、ご迷惑もおかけいたしました。多くの会員の皆様のご協力と激励をいただき、発刊することができました。白聖人の魂の足跡として、末永くご愛読いただければと、編集委員一同、心より願っております。

申込み 個人、チーム自由。

但し、卒業年次単位1チーム4名の一括申込みを歓迎します。

申込方法 ①氏名 ②連絡先住所 ③電話番号 ④卒業年次 ⑤チームの場合は代表者名 ⑥送迎バスの利用有無を明記し(書式自由)事務局宛申し込む。

申込締切 平成16年10月29日(金)但し、先着順。定員に達し次第締め切り。

プレー 18ホールズストロークプレー。ハンデいはダブルペリア方式で算出。同ネットは卒業年次上位。

対抗戦 卒業年次別対抗戦を行います。1チーム4名の上位3名の合計スコアで順位決定。

表彰 年次対抗戦団体優勝、個人戦優勝はか賞品多数。実施要領 参加者には後日詳細な実施要領を送付します。

申込先 在京白聖会事務局 〒101-0025 千代田区神田佐久間町1-11、産報出版株式会社社内、TEL/FAX 03-3254-9301(直通)

編集後記

記念誌『35年の歩み』はもうご覧になられましたか。これを読むと「50歳幹事年制はいつから始まったか」など、白聖会と母校の多くの疑問が解決します。温故知新で新しい息吹も感じられますね。